

—— 青山学院創立記念日 ——

11月16日(日)は、学院創立151周年記念日です。学院のルーツをたどると、1874(明治7)年に東京・麻布の本村町に開設されたスクーンメーカーの女子小学校に行きつきます。ドーラ・E・スクーンメーカー(1851～1934)は、23歳の若さで米国のメソジスト監督教会から初めて日本に派遣された女性宣教師でした。彼女は米国で小・中学校の教師をした経験を生かし、小学校、しかも女子教育からその働きを開始しました。

しかし当時の封建的な日本社会は女子教育を行うまで発展しておらず、教具もままならないまま、10畳たらずの部屋に男子を含めて数人での授業でした。やがてそれが、「救世学校」「海岸女学校」と発展し、別に発展してきた「美會神学校」「耕教学舎(東京英学校)」と合流して青山の地で「青山学院」となり、現在に至っています。その間の多くの先達の信仰的な祈りと努力が、今もキリスト教信仰にもとづいた学問教育の伝統となって青山学院に脈々と流れています。

スチューデント・ウィーク

火曜日から金曜日の大学礼拝でクリスチャンの学生が、どのようにキリスト教に出会い信仰を持つに至ったのか、洗礼を受けてクリスチャンとされたことで、人生観や生き方がどのように変わったのかについて、自分自身の言葉で語ります。また、オルガニスト養成講座を受講する学生が礼拝奏楽の奉仕をします。

青山学院クリスマス・ツリー点火祭～降誕を待ち望む礼拝～

キリストの降誕を祝うクリスマスまでの4週間を、教会ではアドヴェントと呼んでいます。青山学院では、その喜びの季節に入ることを心に刻むために、アドヴェントに入る前の金曜日にクリスマス・ツリー点火祭を行います。短縮授業となりますのでぜひご参加ください。

日 時 11月28日(金) 16時40分～17時20分

5時限は17時20分～18時20分の短縮授業となります。

場 所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂前

相模原キャンパス ウェスレーチャペル前

青山学院大学礼拝週報

2025.11.17.

神の国節第23週

No. 26

スチューデント・ウィーク

聖書の人々 [25]

「アモス」 Amos

アモスは紀元前8世紀中葉に北王国イスラエルに登場した預言者です。そのころイスラエルは経済的繁栄の只中にありました。しかし、その一方で貧富の格差が広がり、貧しい人々は指導者層によって虐げられていました。その「社会正義」の欠如を憂い、アモスはイスラエルに対して厳しい裁きを告げました。「わが民イスラエルに終わりが来た」(第8章2節)という神の言葉はその典型です。

しかし、アモスは一方的に厳しい言葉を語った預言者ではありません。それは次の言葉に示されています。「主はイスラエルの家にこう言われる。私を求めよ、そして生きよ。」(第5章4節)。この言葉は「善を求めよ、悪を求めな」(第5章14節)とも言い換えられています。神を求め、正義を行うことをひたすら訴えかけたのが預言者アモスでした。「公正を水のように 正義を大河のように 尽きることなく流れさせよ。」(第5章24節)という言葉はキング牧師がしばしば引用した言葉としても知られています。



今年度主題聖句

神は、造ったすべてのものを御覧になった。それは極めて良かった。

夕べがあり、朝があった。

(創世記 第1章31節)

今週の聖句

「悪に負けることなく、善をもって悪に勝ちなさい。」(ローマの信徒への手紙 第12章21節)

解説：勝ち負けにこだわると手段を選ばなくなりがちです。文脈から判断して、悪に勝てば良いわけではないようです。「あなたがたを迫害する者を祝福しなさい」(14節)、「誰にも悪をもって悪に報いることなく、すべての人の前で善を行うよう心がけなさい」(17節)と語られてきた結びが、この聖書の言葉だからです。「目には目、歯には歯」という報復の連鎖を断ち切る道を、十字架に向かうイエス・キリストは自ら歩んで示されました。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

11月17日(月)

創立記念礼拝

司式 八木 隆之
説教 清弘 剛生
(頌栄教会牧師)

前 奏 奏楽 坂戸 真美
招 詞
讃美歌 (茶色) 352
聖 書 マルコ 4:30～32
(新67頁)

説 教 「神が時かれる
小さな種」

祈 禱
頌 栄 (茶色) 542
祝 禱
後 奏

11月18日(火)

司式 森島 豊
証詞 香西 愛
(教育人間科学部4年)

前 奏 奏楽 社4 田代 彩純
身崎真理子

招 詞
讃美歌 (灰色) 528
聖 書 詩編 37:23
(旧854頁)

証 詞 「道は備えられている」

祈 禱
頌 栄 (灰色) 24
祝 禱
後 奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時30分～19時)

夕礼拝

11月18日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖 書 ローマ 5:2～5
(新274頁)

証 詞
“Trust in God”
溝下 光歩
(経済学部4年)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

11月17日(月)

創立記念礼拝

司式 大宮 謙
奨励 玉木 欽也
(経営学部教授)

前 奏 奏楽 越川伊豆美
招 詞
讃美歌 (茶色) 352
聖 書 コヘレト 3:1,10～13
(旧1022頁)

奨 励 「青学生スピリットと
天職の生涯探究」

祈 禱
頌 栄 (茶色) 542
祝 禱
後 奏

11月18日(火)

司式 和寺 悠佳
証詞 沈 禱玄
(理工学部4年)

前 奏 奏楽 理4 谷藤 明莉
徳田 佑子

招 詞
讃美歌 (灰色) 451(1,2)
聖 書 IIコリント 12:9
(新333頁)

証 詞 「シャバい人生、
神様でえてえ」

祈 禱
頌 栄 (灰色) 25
祝 禱
後 奏

11月19日(水)

司式 藤原 淳賀
証詞 伊藤 小晴
(地球社会共生学部3年)

前 奏 奏楽 工3 常廣 珠実
理2 竹田 実由
坂戸 真美

招 詞
讃美歌 (灰色) 495
聖 書 マタイ 6:6
(新9頁)

証 詞 「祈るということ」

祈 禱
頌 栄 (灰色) 27
祝 禱
後 奏

11月19日(水)

司式 島田 由紀
証詞 李 明恵
(総合文化政策学部3年)

前 奏 奏楽 清水 奏花
招 詞
讃美歌 (灰色) 457
聖 書 詩編 62:7,8
(旧878頁)

証 詞 「私の強みは」

祈 禱
頌 栄 (灰色) 28
祝 禱
後 奏

11月20日(木)

司式 左近 豊
証詞 金子 紫花
(法学部3年)

前 奏 奏楽 教4 今津まどか
文4 岡本 結愛
松浦 光子

招 詞
讃美歌 (灰色) 201
聖 書 Iコリント 13:4～7
(新311頁)

証 詞 「家族の愛に包まれて」

祈 禱
頌 栄 (灰色) 24
祝 禱
後 奏

11月21日(金)

司式 伊藤 悟
証詞 大谷 来未
(経営学部4年)

前 奏 奏楽 徳田 佑子
招 詞
讃美歌 (茶色) II161
聖 書 イザヤ 55:8,9
(旧1137頁)

証 詞 「思いを越えた導き」

祈 禱
頌 栄 (茶色) 540
祝 禱
後 奏

11月20日(木)

司式 藤原 淳賀
証詞 伊藤 颯深
(社会情報学部4年)

前 奏 奏楽 鷺 晶子
招 詞
讃美歌 (茶色) 291
聖 書 詩編 37:5
(旧853頁)

証 詞 「見えない時も信じる」

祈 禱
頌 栄 (茶色) 544
祝 禱
後 奏

11月21日(金)

司式 和寺 悠佳
証詞 中澤 智博
(コミュニティ人間科学部2年)

前 奏 奏楽 地1 市川 史門
身崎真理子

招 詞
讃美歌 (灰色) 493
聖 書 IIコリント 5:18～20
(新324頁)

証 詞 「神様を通した和解」

祈 禱
頌 栄 (灰色) 29
祝 禱
後 奏

聖書(旧):旧約聖書

聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21

讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編